

奥州の春まつり

奥州の春を彩る3つの祭りが行われ、春の陽気と共に活気を呼び込みました。

奥州前沢春まつり（4月16日）前夜祭、17日（本祭）は、風雨の中での演舞となりましたが、たくさんの方々が笑顔が咲いていました。

日高火防祭（4月28日）前夜祭、29日（本祭）は、厄年連の演舞が雨雲を吹き飛ばし、みやびなはやし屋台が描く歴史絵巻が観客を魅了しました。

江刺甚句まつり（5月3日）宵まつり、4日（本まつり）は、2日間で延べ3500人を超える市民が踊りに参加。奥州の春まつりを大盛況のうちに締めくくりました。

奥州前沢春まつり



1 前沢 25 歳厄年連「葵天華」 2 雨に煙る桜をバックに舞う紅翔連
3 古希年祝い「飛翔亥子会」の鳴子踊り 4 前沢 42 歳厄年連「フィフティーズ」 5 前沢小学校 4 年生 112 人が雨に負けじとよさこいを披露 6 7 前沢ふれあいセンターでの披露となった幼児連と前沢一輪車クラブアルスノーバ



14 街を彩った町内屋台 15 江刺 25 歳年祝連「熾風陣」による「組み甚句」 16 江刺 42 歳年祝連「黎桜会」による「馬喰ばやし」 17 江刺区内の鹿踊保存会など 14 団体約 100 人が参加した「百鹿大群舞」 18 約 2,000 人が参加した江刺甚句大パレード 19 黎桜会が演舞を披露



江刺甚句まつり



日高火防祭



8 大手通りを進む城内組のはやし屋台。こっしは 9 町組揃っての運行となった 9 きりりとした表情のお人形さんたち 10 打ちばやしに乗る子どもたちは祭りの様子に興味深々 11 水沢 42 歳厄年連「卯咲会」 12 水沢 25 歳厄年連「魁乃蓮」 13 はやし屋台を先導する纏組伝統の「纏振り」

